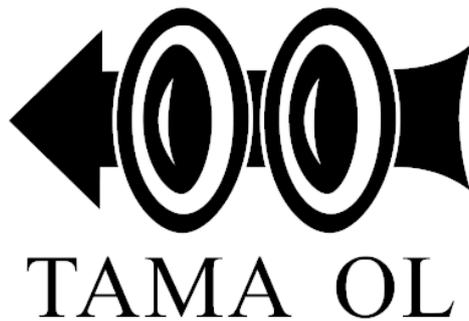


多摩オリエンテーリングクラブ
第 26 回 ジュニアチャンピオン大会
プログラム



2009 年 1 月 18 日 (日)

雨天決行・荒天中止

東京都八王子市

主催	多摩オリエンテーリングクラブ
後援	八王子市教育委員会
	東京都オリエンテーリング協会
協賛	大塚製薬株式会社
	株式会社ランナーズ
	OLG 奥武蔵野 (小笠原揚太郎氏)
	noname 日本代理店
	ネットヨタ多摩株式会社
協力	創価大学

<<ごあいさつ>>

多摩オリエンテーリングクラブ会長

小野 賢二

ジュニアチャンピオン大会は今回で 26 回目を迎えることとなりました。昨今のオリエンテーリング参加者の全体的な減少傾向の中、今年も約 500 名の皆様に事前エントリーをいただきました。本当にありがとうございます。

ご参加の皆様全員に思いっきり楽しんでいただこう、という気持ちでこの約半年間クラブ員一同パワーを集結して準備してまいりました。冬の 1 日、野山を駆け回って楽しんでいただけましたら幸いです。

今、世界は 100 年に一度と言われる金融危機を発端とした不景気に見舞われています。大企業までもが大規模な生産調整や人員削減など暗いニュースばかりで気が滅入るばかりではありますが、当大会で山の中を駆け回る爽快感を十二分に味わっていただき、皆様方一人ひとりの活力ある明るい生活への一助にもなればこれに勝る喜びはありません。最後になりましたが、ご協力、ご協賛いただきました関係各位、各社様、里山の使用を快くご了解いただきました地元の皆様に深く御礼申し上げます。

第 26 回ジュニアチャンピオン大会実行委員長

前田裕太

第 26 回ジュニアチャンピオン大会にエントリーいただきありがとうございます。

この大会は、日本の数ある大会の中でも珍しく、ジュニア・初心者のための大会というコンセプトで開催しております。初心者説明所の充実はもちろんのこと、独特のクラス設定など多摩 OL にしかできない様々な工夫を凝らして参加者の皆様に少しでも喜んでいただけるように準備を進めてまいりました。最初にミスをしてあとは一緒になった人について行くだけ、ということにならないようにスタート間隔を長めに設定しているのもこの大会の特徴です。

もちろん、これだけの大会を開催できるのは地元の方々のご理解があればこそのごことです。どうかそのような方々への感謝の気持ちを忘れずにご参加いただければと思います。それでは滝山城址で会いましょう！！

■長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら昭和 59 年 7 月に 22 才の若さで他界した長佐古哲也君は、多摩 OL が永遠の課題として持ち続けているジュニアオリエンティアの育成の中から育った逸材でありました。第 2 回大会(物見塚 1980)では実行委員長も務めました。中学生の頃から始めた OL は高校、大学と進むにつれ着実にエリートランナーとしての力をつけておりましたが東京農工大在学中に発病し、わずか 8 ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・OL 仲間など等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩 OL、そして東京農工大 OLC ほかたくさんの OL 仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれお父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中学校・新宿高校・東京農工大と進み、OL をこよなく愛しました。中島みゆきを聞く心やさしい青年でもありました。オーリンゲン大会への参加をはじめヨーロッパ遠征を夢見て、いつの時でも一生懸命生きた、哲也君の鎮魂を願って多摩 OL ジュニアチャンピオン大会に平成 3 年の開催から長佐古杯を設けました。JME と JWE に与えられる賞(カップ)は長佐古家より多摩 OL を通じ OL 発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩 OL では不世出のエリートランナーであった哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。このような主旨をご理解の上、ジュニアチャンピオン大会を今後ともよろしく願い申し上げます。

<<関連イベントのご案内>>

◎ 初心者練習会 09 年 1 月 31 日(土) 滝山城址

本大会の復習を兼ねた初心者練習会「多摩 OL ・ After JC ・ 滝山練習会」を開催します。詳細は多摩 OL ホームページ <http://www.orienteing.com/~tama/> で確認ください。

◎ 次回ジュニアチャンピオン大会 (27JC)

2010 年 1 月 24 日(日) 東京近郊で開催予定です。



<<会場交通案内>>

○ 大会会場

八王子市加住市民センター（東京都八王子市加住町 1-338）

※開場時刻 午前 9 : 00

※会場への入場は当日の掲示案内に従ってください。建物正面入口は出入り禁止です。

○ バス利用の場合

JR 線八王子駅北口（11 番乗り場）または京王線京王八王子駅（4 番乗り場）から西東京バス「ひよどり 経由戸吹行き」（系統番号=ひ 01）で約 15 分（所要時間は道路状況によって異なります）。「滝山城址下」バス停下車、会場まで徒歩 5 分。紫テープ誘導あり。

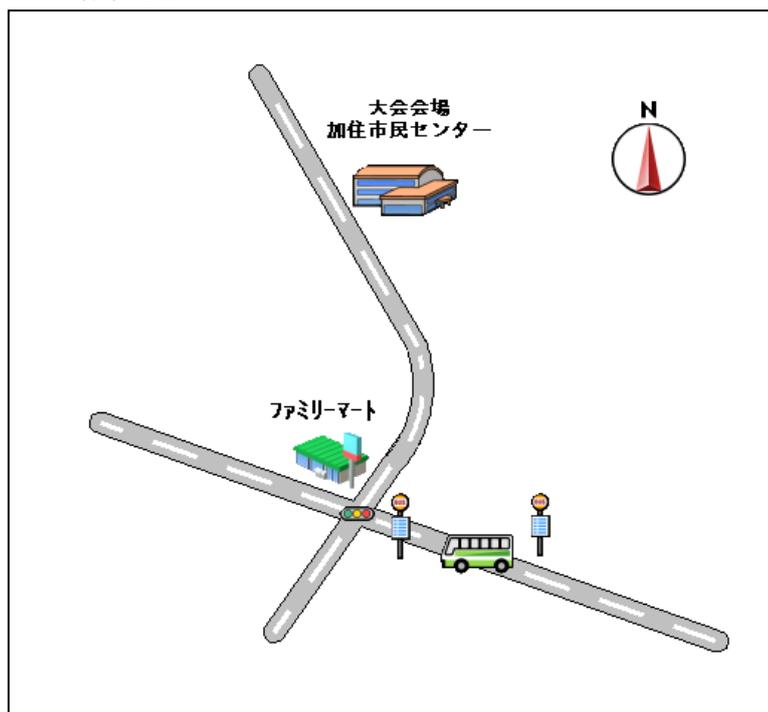
● バス時刻表

京王八王子駅発（カッコ内は JR 八王子駅北口発）、運賃いずれも 300 円

06 : 13 (06 : 15)	06 : 43 (06 : 45)	
07 : 03 (07 : 05)	07 : 23 (07 : 25)	07 : 43 (07 : 45)
08 : 03 (08 : 05)	08 : 23 (08 : 25)	08 : 43 (08 : 45)
09 : 03 (09 : 05)	09 : 23 (09 : 25)	09 : 43 (09 : 45)
10 : 03 (10 : 05)	10 : 23 (10 : 25)	10 : 43 (10 : 45)

- 開場時間に近い時間帯は大変な混み合いが予想されます。また、大会当日は大学入試センター試験の実施日に当たり、一般のお客様も大勢いらっしゃいます。バス会社の係員の指示に従ってご利用下さい。混雑状況によっては次のバスをお待ちいただく場合もあります。時間に余裕をもってご来場をお願いします。

会場案内図



○ 自家用車の場合（原則として駐車券を持参の方のみ利用可能です）

今回は事前申込みで駐車場利用希望された方全員が駐車できます。多摩OLホームページ <http://www.orienteering.com/~tama/> から駐車券をプリントアウトしてご利用ください。

指定駐車場：創価大学 緑の丘駐車場（詳細な情報は駐車券に記載してあります）

- * 駐車場からのテープ誘導はありません。
- * 事前申込がなく駐車場の利用を希望する方は E-mail : tamajc@googlegroups.com までお問合せください。ただし、満車などの場合、ご利用をお断りする場合がありますのでご了承ください。

○ 自転車、オートバイ利用の場合

会場内の所定区域内に駐輪して下さい。

<<重要な注意事項>>

- 【喫煙など】会場までの歩行中、会場、山の中など全区域において**喫煙、火気使用は厳禁です。**
- 【飲食】体育館と女子更衣室は**飲食禁止**です。飲食は**2階の指定された部屋**または**屋外**でお願いします。
- 【ごみ処理】**ゴミ箱はありません。**ゴミは各自お持ち帰り下さい。会場内のゴミ箱は使用しないで下さい。協賛企業、大塚製薬株式会社様から提供された空き缶・空ボトルなども持ち帰りお願いします。絶対に近隣のゴミ集積場などに**投棄しないで下さい。**
- 【トイレ】トイレは1階と2階にありますが、大会参加者以外の市民センター利用者が優先的に利用できるようにご配慮ください。トイレの数が限られています。**できるだけ来場前に済ませるようご協力をお願いします。**

<<競技に関する情報>>

○大会使用地図

- 「滝山城址 2006」(2005年多摩OL調査)を部分再調査しました。
- 縮尺：1/10000、等高線間隔：5m。**M12, W12, M15, W15, M18N, MN, WN, CN, ON**の各クラスでは縮尺1/5000を使用。また**MAL1, MAL2**クラスで縮尺1/10000と1/5000を併用します。会場で掲示される地図見本で確認して下さい。
- B4サイズ(**MAL1, MAL2**クラスではA3サイズ)、走行度4段階表示、プリンター出力、コース印刷済、ビニール袋密封済。
- 走行度は、JSOM 2007により次のようになっています。
走行容易 80~100% 走行可能 60~80% 走行困難 20~60% 通行困難 0~20%
- 2007年3月3日制定の「JSOM 2007」(日本オリエンテーリング地図図式規程)に準拠しています。ただし、特殊な特徴物として、「ほこら」「石碑など」を示すのに黒の×を地図記号として使用しています。
- 大会前のオリエンテーリング目的での0-map「滝山城址」範囲への立ち入りを禁止します。
- 会場内へ、今回の競技エリアを含む「滝山城址」の地図の会場内への持ち込みを禁止します。
- 凡例は当日掲示される地図見本でご確認下さい。
- **特に縮尺1/5000を使用するクラス(MAL1, MAL2を含む)では凡例を地図に掲載しませんので、必ず会場で掲示される地図見本を確認ください。別途印刷した凡例を会場で用意しますので必要な方はお受け取りください。**

○コントロール位置説明

- 社団法人 日本オリエンテーリング協会の定める「コントロールに関する規定」によります
- **すべてのN(初心者)クラス、M12、W12、M15、W15**の各クラスでは日本語を併記します。

○地図上に表記される情報

- △はスタートフラッグ、○はコントロール位置、◎はフィニッシュ、コップマークは給水所を示します。

○コースプロフィール

競技で使用する山林の東側エリアでは道が多く発達し、地形の特徴も比較的大きく、大きなルートチョイスや道走り能力、細かい小径を正確につなぐ能力などが試されます。西側エリアは城址独特の複雑な地形が発達し、一部では道の少ないエリアも存在し、正確な地図読みを要求する課題が多くなります。走行度・見通しは良い場所と悪い場所のコントラストが大きくなっています。全般に滑りやすく、特に凍結時などは走行に注意が必要です。



オリエンテーリング大会はネットでエントリー！
支払いはコンビニまたはクレジットカードで
<http://oentry.at.infoseek.co.jp/> システム提供

★オリエンテーリング大会申込サイト **SPORTS ENTRY**
Welcome to SPORTS ENTRY

○コース距離一覧 ※コース距離・登距離は予定です。当日掲示でご確認下さい。

クラス	距離 (km)	登り (m)	優勝 想定 時間 (分)	スタート 地区	申込 (人)
JME	4.3	225	45	1	37
JWE	2.8	110	40	1	4
M18	2.8	110	40	1	25
W18	-	-	-	-	0
M15	2.3		35	2	25
M12	1.9		30	2	6
M18N	2.3		30	2	1
W18N	-	-	-	-	0
W15	2.3		35	2	2
W12	1.9		30	2	5
MAL1	7.1	365	60	2	79
MAL2	6.8	350	55	2	79
MAS	4.0	235	40	1	37
M45A	4.0	235	45	1	26
M60A	3.6	210	45	2	31
WAL	4.6	270	50	1	36
WAS	3.6	165	40	1	20

クラス	距離 (km)	登り (m)	優勝 想定 時間 (分)	スタート 地区	申込 (人)
W50A	3.6	210	50	2	12
MBR	4.6		50	2	23
WBR	4.6		55	2	4
MB	3.1		40	2	2
WB	3.1		45	2	2
MNR	4.5		40	2	8
WNR	4.5		45	2	12
MN	2.3		30	2	10
WN	2.3		35	2	9
計	-	-	-	-	496
OAL	4.6	270	40	1	
OAS	3.6	165	35	1	
OBR	4.6		50	2	
OB	3.1		40	2	
ONR	4.5		40	2	
ON	2.3		30	2	
CN	2.3		35	2	

- ◇ スタート地区は「スタート1」と「スタート2」の2カ所あります。
- ◇ クラスの統合は行いません。W18, W18Nの両クラスには申込みがありませんでした。
- ◇ 優勝設定時間など競技に関する情報は予告なしに変更される可能性があります。当日掲示で確認してください。

○競技上の重要な注意 ～良く読んで間違いのないようにお願いします～

- 【競技規則】本大会は日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に則ります。
- 【競技種別】個人によるポイントオリエンテーリング（ロング・ディスタンス競技）です。
- 【計時方式】全クラス、EMIT社の電子パンチングシステムを使用します。
- 【コントロール（ポスト）の通過証明】全クラスでE-cardを使用します。コントロールは指定された順に回して下さい。
- 【コントロールフラッグ（ポスト）およびパンチ台の見本】会場に展示します。
- 【コントロール位置説明（ディスクリプション）】会場内で配布します。ケース等をお持ちになると便利です（位置説明は地図上にもプリントされています）。
- 【落ちていたE-cardなどについて】コントロールフラッグには手をふれないで下さい。また、他人のE-cardが落ちていても、拾わないで、目立つようにしておいて下さい。
- 【救護】救護が必要な場合は会場に対応します。
- 【立入禁止】トレイン内には**立入禁止**（地図上では黒またはパープルの縦ハッチ＝細かい縦線で表記）があります（現地はテープで囲まれてはいません）。この他、青黄テープで囲まれた立入禁止区域があります。立入禁止区域には立ち入らないで下さい。（民家の敷地、耕作地も立入禁止です）。立ち入りが判明した競技者は失格とします。
- 【車道通過】車道を横断・通過する際は車両等に十分注意して走行して下さい。
- 【けが人救助】けが人の救助はすべてにおいて最優先されます。
- 【トラブル】役員がトレイン内を巡回しています。トラブルがあった場合は役員にお知らせ下さい（役員は“TAMA 0L”の腕章をつけています）。
- 【途中棄権時のE-card返却】途中で棄権する場合も、必ずE-cardをなんらかの方法でフィニッシュまたは本部へ提出して下さい。絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として捜索の対象となります。

- 【競技時間】競技者の安全のため、競技時間は最大 150 分（2 時間半）とします。150 分を上回った場合失格となります（コースを全部回ってもタイム・順位は表示されません）。スタート後 150 分が経過したら、競技途中でも速やかにフィニッシュに向かって下さい。
- 【規定時間に関する規定】E・A クラスは優勝タイムの 200%を規定時間とし、規定時間を超えた者は競技規則により失格とします（順位はつきませんがタイムは表示します）。この他のクラスに規定時間はありますが、競技時間が 150 分を超えると自動的に失格となります。
- 【地図回収】フィニッシュでは地図の回収は行いません。会場へ戻る途中あるいは会場でスタート前の選手に地図を見せないでください。また、スタート前の選手と競技に関する会話は控えて下さい。スポーツマンシップに則った行動をお願いします。
- 【スタート順】スタート順は競技規則に従い無作為に決定しました。但し、同一クラブが連続しないように配慮しています。
- 【一部クラスでのスタート時間】年少者と N の一部クラスでは、競技性を高めるため同一コース内でクラス毎にかためてスタートさせず、コース内で各クラスの選手にランダムにスタート時間を割り当てます。競技規則から逸脱しますがご了承下さい。
- 【MAL クラス】MAL は申込者が多数だったため、MAL1 と MAL2 に分割しました。複数の大学クラブよりセレクション・対校戦として利用するため同一コースに割り振って欲しい旨の申し出がありました。検討の結果、同一クラブは片方のクラスに集めるよう配慮しました。ご了承下さい。
- 【競技結果などの公開】成績速報、成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。

★初心者の方へ

- 「大会参加の流れ」と「競技説明資料」を大会ホームページ (<http://www.orienteering.com/~tama>) で公開しています。ダウンロードしてご熟読ください。
- レンタル E-card や貸出用コンパスを紛失、破損した場合は弁償金（E-card 3000 円、コンパス 2000 円）を頂きますので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- 「初心者説明所」を開設し、オリエンテーリング初心者のためのルール説明などを行っています。詳しくは次項<<事前申込の方の流れ>>をお読みください。

○競技上の推奨事項

- 競技の服装は肌の露出しない長袖長ズボンを推奨します。
- 冬期のレースですので濡れると冷える綿シャツは着用しないなどの対策を推奨します（アンダーウェアは化繊を推奨）。
- また一部横枝が密集している部分を通過します。スポーツグラス等で目を保護することを推奨します。
- 今回、簡便な E-card 紛失防止器具を用意しました。希望者には本部で貸し出しします。

<<事前申込の方の流れ>>

○会場での注意事項

- 会場にはテントなどの設営はできません。また体育館とトイレ、指定した部屋以外は立入禁止です。
- 会場内は更衣所なども含めすべて**土足厳禁**です。汚れた靴下・足で歩かないよう願います。会場はきれいに使用願います。
- 貴重品などの管理は各自でお願いします。盗難などに主催者は責任を負いません。
- 会場は体育館なので冷え込みます。防寒具のほかスリッパ・座布団・ウレタンマットなどの持参をお勧めします。
- 会場 2 階に飲食ができる部屋を設けます。会場内のその他の場所では飲食は禁止ですのでご協力をお願いします。
- 会場内の**公式掲示板**を必ずご覧下さい。新しい情報は随時、会場内公式掲示板に掲示します。

○受付 ※事前申込の方は直接体育館にお入り下さい。

- E-card をレンタルされる方は体育館で指定された **E-card** をお取り下さい。自己所有の E-card を使われる方は**バックアップラベル**のみお取り下さい。
- E-card は自分の分のみをお取りください。処理の都合上、ほかの人の E-card は持って行かないようお願いいたします。
- 登録済み E-card を忘れた場合は本部へお越し下さい。レンタル料 300 円が必要です。

- JME、JWE クラスでは E カード・バックアップラベルと合わせて、ナンバーカードを配布しますので受け取り、着用してください。安全ピンは各自でご用意下さい。
- JME、JWE を除く全てのクラスで代走を認めます。申込者に指定された E-card(またはバックアップラベル)を持参の上、本部で手続きしてください。E-card をレンタルに変更される場合には別途 300 円をお支払い下さい。代走者は参考記録となり、表彰対象外となります。**無断代走は厳禁します。**

○初心者説明所 ※コンパスと E-card を持参の上、お越し下さい。

- オリエンテーリング**経験が浅い方**は必ずここで競技説明を受けて下さい。オリエンテーリングのルール、地図の見方など、オリエンテーリングを楽しむために必要なことを説明します。**納得がいくまで役員におたずね下さい。**
- 若干の貸出用コンパスを用意します。E-card 持参で受付までお越し下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金として 2000 円をいただきます。競技終了後本部に返却して下さい。

○スタートへ *E-card、コンパス、時計、ナンバーカード (JME・JWE クラス) をお忘れなく!!

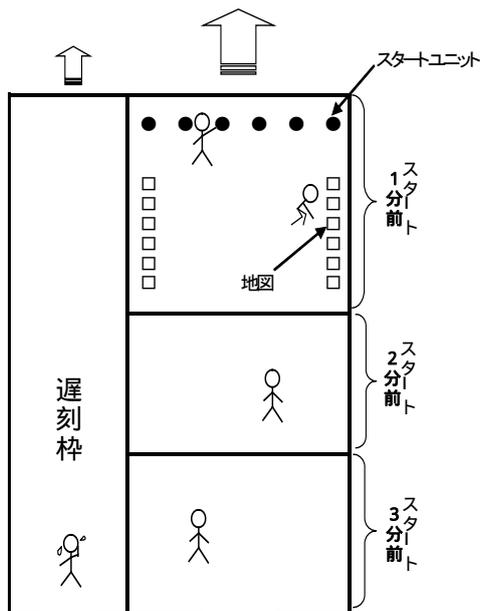
- スタートは「スタート 1」と「スタート 2」の 2 カ所あります。自分のスタート地区を間違えないようにご注意ください。

	スタート 1	スタート 2
誘導テープの色	赤・黄色テープ	赤・緑テープ
会場からの距離 所要時間	約 2600m 徒歩約 40 分	約 1000m 徒歩約 20 分
対応クラス	JME JWE M18 MAS M45A WAL OAL WAS OAS	MAL1 MAL2 M60A W50A MBR WBR OBR MB WB OB MNR WNR ONR M15 W15 M18N MN WN ON CN M12 W12

- JME、JWE クラスの選手はナンバーカードを上着の胸部に着用してください(前のみ)。
- ウィンドブレーカー等をスタート付近まで着ていくことができます。
脱いだウェアはスタート付近にある回収袋に入れて下さい。その際、袋の番号を覚えておいて下さい。会場に袋を移送しておきますので各自で回収して下さい。返却場所については当日掲示する会場レイアウトを参照ください。なお主催者は衣類等の紛失・汚損等に責任を負いません。

○ スタート

スタートフラッグ
(地図上の△)へ



- 通常のスタイルと異なりますので、ご注意ください。本大会では、欧米で標準的に使用されている(事実上の世界標準)スタート方法を採用します。
- スタート 1、スタート 2 とともに同じレイアウトになります。
- スタート枠に入る前に**アクティベートユニットに E-card をセットし、ユニットのランプが点滅することを確認**して下さい。万一ランプが点滅しない場合は係員の指示に従い予備の E-card を使用して下さい。
- 時刻表示が**自分のスタート時刻の 3 分前**(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員に E-card を提示してチェックを受けて下さい。名前の呼出しはいたしませんのでご注意ください。
- 次のブザーで 1 つ前の 2 分前枠に進んで下さい。
- 次のブザーでさらに 1 つ前の 1 分前枠に進み、自分のクラスの地図を 1 枚取って下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので十分注意して下さい。この時点ではまだ地図は見ないで下さい。
- スタート枠最前列のスタートユニットの前に進み、地図を裏にしたまま足元に置いて下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。

- **スタート 10 秒前のブザーで、E-card をスタートユニットにはめて下さい。**
- スタートのブザーで E-card をユニットから離し、足元の地図を取ってスタート!

- E-card をユニットから離すと同時に計時が始まります（リフトアップスタート方式）。
- スタートしたら地図上の△までは**赤白の誘導テープ**に従ってください。誘導テープの終りにあるフラッグ（目印）が地図上の△です。
- スタート時刻に遅れた競技者は、スタート地区の遅刻ゲートの役員に申し出て、その指示に従ってください。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして取り扱います。
- **スタート閉鎖は 13 : 00 とし、閉鎖後のスタートは認めません。**

○ 競技

- コントロールに到着したらコントロール番号を確認の上、E-card をユニットにセットして下さい。
- 間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすればOKです。
- 万が一、機材の不調で電子的なデータを取得できない場合はバックアップラベルで完走判定をします。
- バックアップラベルを紛失しても失格にはなりません、上記の判定が不可能となります。
- E-card の使用方法がわからない方は初心者説明所で説明を受けて下さい。

○ フィニッシュ/E-card 読み取り

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白色の誘導テープに従ってください。
- パンチングフィニッシュです。フィニッシュでユニットにE-card をセットした時刻がフィニッシュ時刻となります。フィニッシュにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- 競技中にE-card を紛失した場合にはフィニッシュ役員に申し出てください。
- E-card の読み取りは会場入り口付近の読み取り所で行います。フィニッシュ近辺での待機はやめ、速やかに読み取り所へ移動をお願いします。
- フィニッシュ地区から会場(E-card 読み取り所)まで**約 600m、徒歩約 10 分、青色の誘導テープ**に従ってください。
- 読み取り所では役員の指示に従って E-card を提示してください。場合によっては少々お待ちいただくことがあります。なお、**読み取り所を通らずに体育館に入ることは厳禁いたします。**
- 読み取り所でレンタル E-card は回収します。なおトラブルがあった場合、個人所有の E-card を一時預かることがありますのでご了承ください。（この場合、E-card は本部にて返却いたします。）
- すべてのクレームは本部備え付けの専用用紙でのみ受け付けます。回答は指定場所に掲示します。
- 会場で協賛の大塚製薬株式会社様提供の飲料が配られます。（ゴミは必ずお持ち帰り下さい、会場内のゴミ箱は使用禁止です。）
- **コントロールフラッグ撤収時刻は 15 : 15 となっています。15 : 15 までに必ずフィニッシュを通過して下さい。15 : 15 にフィニッシュは閉鎖し、以後の計時は行いません。競技を中止し、直ちにフィニッシュに向かって下さい。**

☆重要!!!

過去の大会で「フィニッシュを通過せずに会場に戻ってきた方」「コントロールカード/E-cardを紛失した方」「フィニッシュを通過せずに棄権しそのまま帰宅された方」「2時間半を超えてもお競技を続行する方」等がいらっしゃいました。これらは大きな問題です。競技者はフィニッシュを通過する義務があります。また、E-card を紛失しないように工夫する必要があるかと思えます。本大会の参加者はくれぐれもそんなことのないように…… 下級生への指導の徹底をお願いします、先輩諸君！

* 本大会では数に限りがありますが E-card 紛失防止器具も無償で貸し出ししています。ご利用を希望の方は本部までお申し出ください。

○ 成績

- 一覧表形式の成績速報を速報所に随時張り出します。但し、同クラスの遅いスタートの参加者が会場を離れる時間帯までは公平を保つため速報を張り出しません。成績が確定すると順位の前の「？」が消えます。
- 成績速報、成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。

※本大会では成績処理に以下のアプリケーションを使用しております。

的場洋輔氏作成の Mulka 2 オリエンテーリングの成績処理用アプリケーションを使用しております。1 台のパソコンでも複数台のパソコンでネットワークを組んで使用することもできます。ネットワークを組んで使用する場合、あるパソコンでは E-card の読み取りを行い、あるパソコンではリザルトボード用に印刷を行う等、役割分担して運用することが可能になります。

詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/index.htm> 本大会は的場氏ならびに EMIT 協会の羽鳥和重氏に多大な協力を頂いています。この場を借りて御礼申し上げます。

- 表彰 表彰式が終わるまで残っていると、良いことがあるかもしれません！
 - 成績が確定次第、14：30頃（予定）より、各クラス3位（JMEは10位）まで表彰いたします。表彰対象者は前の方にお集まり下さい。放送と掲示にご注意下さい。参加者全員で栄誉を称えましょう。オープンクラス（市民クラスを除く個人当日申込クラス）は表彰の対象となりません。
 - JME、JWEの優勝者には長佐古杯が授与されます。
 - 表彰式に先立ち、日本代表選手等によるJMEコース解説・検討会を予定しています。憧れのエリート選手の視点に注目です！

○ 欠席者の地図の引き渡し

- 13：30頃から本部で欠席者リストに基づいて行います。同じクラブの方、ぜひ欠席者分をお持ち帰り下さい（当日限り）。

○キッズ0（幼児向けー0） 開設！

- 会場内をスタート、フィニッシュとする幼児向けコースを開設します。地図やコンパスは使いません。コントロールカードだけを持ってスタートです。目印（ひも）をたどるとコントロールがありますので、コントロールカードの所定の欄にチェックして下さい。完走すると賞品がもらえます。
- 距離は200-300m程度、数分で回れます。小学校低学年まで。11:00-13:30に保護者同伴でキッズ0受付までお越し下さい。賞品の数に限りがありますので予定数がなくなった場合は終了させていただきます。会場レイアウトの都合で簡便なものしか提供できませんが、好評ならまた来年も！

○地図販売 13：00頃から～

販売品リスト	販売価格
白図	200円
コース図	200円
全コントロール図	300円
成績表	300円
多摩OL既製地図	100円～
特製コントロールカード [耐水紙（タイベック）使用、リザーブ欄3個付き] * コンピューター処理可能な連続帳票形式。 * 多摩OLの名称は入っていませんので汎用性もバッチリ	1枚20円、10枚単位

* 発売開始が遅れる可能性があります。また数に限りがありますので売り切れの際はご容赦ください。

地図販売時の誓約書提出について

当クラブでは2001年12月より「トレイン使用についての遵守事項（トレイン毎の特記事項あり）を記載した誓約書にサインできる団体にのみ販売し、使用報告書も提出していただく」という条件で地図販売をしております。第18回大会時に発生したトラブルを受け、再発防止策を熟考した結果です。利用者各位にはご面倒をおかけしますが、以上周知のほどをお願いいたします。詳しくは当クラブホームページをご覧ください。

- ・使用可能トレイン： 滝山城址 小金井公園 七国峠2008
狭山公園（全面改定！ただし大規模な工事が入っています）
- ・クローズ中（コレクション用の販売は可）： 平井 狭山嶺

○ アンケート協力をお願い

- 大会に関するアンケート用紙を配布致します。大会をより良くしていくために皆様のご協力をお願いします。

<<一般的注意事項>>

- 【大会中止時の参加費返却】当日大雨・積雪などの天候不良により、参加者の安全を十分に確保できないと判断した場合、大会を中止いたします。この場合、参加費の返金は行いませんのでご了承下さい。

- 【大会中止の案内】大会を中止する場合は、多摩オリエンテーリングクラブのホームページ、<http://www.orienteering.com/~tama> で午前7時までにご案内する予定です。
- 【トレイン注意事項】クラスによってはコースに急峻な部分を含みます。雨・雪、凍結の場合、トレイン内が滑りやすくなります。細心の注意をお願いします。
- 【けが等の責任・処置】参加者の不注意または故意によって生じたケガ、損害、または第三者に与えた損害は参加者の責任となります。また、万一の場合に備えて傷害保険に加入するとともに、健康保険証をご持参下さい。主催者は応急処置はいたしますが、それ以上の処置はできません。会場内の本部救護所で応急処置を受けられます。
- 【スポーツ傷害保険】主催者側でスポーツ傷害保険に加入していますが、補償額が少ないので各自でも対応をお願いします。
- 【健康不良時の棄権】健康状態が思わしくないときの出走はやめましょう。またレース中、具合が悪くなった場合はレースの途中でもやめる勇気をもって下さい。
- 【レンタルE-card紛失弁償金】レンタルE-cardを紛失、破損した場合は弁償金として3000円を頂きませぬ。E-cardの取り扱いにご注意下さい。
- 【100キロコンペ】本大会は100キロコンペの対象となります。100キロコンペと指導員の実績押印希望の方は本部にお越し下さい。
- 【相互割引制度】本大会は東京都オリエンテーリング協会加盟クラブ相互割引制度対象大会です。クラブ代表者の方は本部までお出でください。
- 【プログラム持参】このプログラムは大会当日持参して下さい。
- 【問い合わせ先】E-mail : tamajc@googlegroups.com 可能な限りE-mailをご利用下さい。電話：「前田」090-5196-5282 まで。応答できない場合もありますのでご了承ください。

OLG OKUMUSASHINO

(Orienteering Goods & Info)

<http://www.OL-SHOP.COM>

OLG奥武蔵野は多摩ジュニアチャンピオン大会を応援します。

それはオリエンテリアとしての基本的な素養が形成される一番大事な年代だからです。

フィンランドではクラブの大ベテランの選手がマンツーマンの指導をし

16歳でエリートへの道がほぼ決まります。

日本の指導的オリエンテリア集団多摩オリエンテーリングクラブの大会を通して

世界に羽ばたくジュニア選手が出るのを願望して微力ですが応援させていただきます。

OLG OKUMUSASHINOは、またオリエンテリアのニーズに応えるべく

世界中から新しいOL用品や情報を貪欲な好奇心を持って収集、皆さまに提供します。

<<歴代JC大会選手権者一覧>>

本大会JME・JWEクラス優勝者を今年度のジュニアチャンピオンと認めます。健闘を祈ります。今年は君の番だ！！

大会	開催日	地図名	JME優勝者		JWE優勝者	
第1回	1978. 4. 2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980. 4. 2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983. 4. 24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986. 9. 28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987. 10. 11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988. 10. 2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989. 10. 1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991. 1. 20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992. 1. 19	狭山嶺Ⅱ	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993. 1. 17	滝山城趾Ⅱ	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサキ)
第11回	1994. 1. 23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995. 1. 03	小金井公園	稲田 文朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996. 1. 21	七国峠	稲田 文朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997. 1. 19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998. 1. 18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999. 1. 24	滝山城趾	櫻坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000. 1. 23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001. 1. 21	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002. 1. 20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003. 1. 19	今井城趾	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004. 1. 18	滝山城趾	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005. 1. 23	平井 2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006. 1. 22	滝山城趾 2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007. 1. 21	日和田山 2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第25回	2008. 1. 20	七国峠 2008	山崎 純	(桐朋IK)	藤田 雲母	(岐阜OLC)

NEW WAY

iQ Debut



Netz ネットトヨタ多摩 www.netztama.com

<<多摩OLのとりくみ>>

OLの競技人口を増やし、健全な発展を遂げていくには、徒歩OLとは一線を画したレベル・環境で愛好家を増やしていかなければなりません。OLを始めた人が所属しやすい、地域にねざしたクラブが多数活発に活動すること、また各地域クラブが地元で初心者講習会を開催することはたいへん大切なことだと考えます。残念なことに高校・大学卒業後の受け皿がないため、OLまでも“卒業”してしまうケースも少なくありません（これは以前実施したアンケート結果にも表れています）。本大会には関東近県の主だったクラブのほとんどよりエントリーをいただいております。この話をクラブに持ち帰り、論議していただき、共鳴いただければ幸いです。

OLの大会は全てが運営陣の100%ボランティア活動で成り立っています。競技派もファン（fun：楽しむ）ラン派も、時には運営する側、普及指導する側に立つ事をお願いします。これは我々オリエンティア全員に課せられた義務と考えます。参加者の皆さん、大会当日は大会要項やクラブの入会案内をお持ちいただき、積極的に配布願います。OLを面白いと感じてくれた人が大会に出られず困らないように……

当大会は初中級者率が通常の大会より高くなっています。初級者が増えれば大会運営を滑らかにこなすのは難しくなります。今大会が成功しますよう、ベテラン諸氏のご協力をお願いいたします。「素晴らしいオリエンティアの世界」を多くの初級者の皆さんに感じてもらうために。

当日の天気がすばらしいものになりますように！ 初心者のかたをたくさん連れてきて下さいね。

■多摩OLってどんなクラブ？

1971年1月9日に前身の武蔵野OLクラブが発足、同年4月18日に多摩OLと改称して以来、創立38年を迎える老舗の地域クラブです。会員は東京多摩地区を中心に埼玉、神奈川など広く分布しています。2009年1月現在約60名の会員数を誇っています。創立以来、常に新しい試みに挑戦し今日に至ります。“One for all, All for one”がクラブのモットーです。

当クラブは本当にオリエンテーリング好きで「はまっている」人間が多く、常に活発な活動を展開しています。会報の発行、練習会・合宿の開催、大会の運営、初心者講習会の開催など……。

クラブ日本一を決するクラブカップリレー（7人リレー）では過去7回（93,94,99,00,01,04,07）日本一になり、クラブの高い総合力を示してきました。ロードレースや山岳レース、アドベンチャーレースに参加するメンバーも多いです。また、走るだけでなく、地図作成や大会運営もオリエンテーリングの楽しみ的一部分ととらえています。

クラブ構成員は中学生から社会人までレベルを問わず幅広いことも特徴のひとつです。もし少しでも興味のある方はぜひ大会役員まで声を掛けるか、事務局までご連絡ください。学生と卒業後3年以内の方には特典があります。詳しくは多摩OLホームページ <http://www.orienteering.com/~tama/> をご覧ください。お問合せは tama@orienterring.com まで。

▼ オリエンテーリングマガジン購読者募集！

オリエンテーリングマガジンは全国のオリエンテーリング愛好家を対象に隔月で発行されている雑誌です。2000年6月に創刊された雑誌で、世界で活躍する日本人オリエンティアから初心者の方まで読んでいただける雑誌を目指して発行をしています。大会情報を掲載するとともに、大会要綱の配布サービスを行っていますので、最新の大会情報が届くことが最大の特徴となっています。

1. 郵送による申込 以下のものを封筒に同封して申込先まで郵送して下さい。

・年間購読料¥3,000分の定額為替 ・氏名、郵便番号、住所の書かれた紙

申込先 〒399-0031 長野県松本市芳川小屋 900-15 木村方 オリエンテーリングマガジン宛

2. 電子メールによる申込

(1) 年間購読料をオリエンテーリングマガジンの口座に振込んで下さい。

年間購読料 ¥3,000（年6回発行：購読期間1年間）

銀行口座 八十二銀行 南松本支店（支店コード415）普通 922458 オリエンテーリングマガジン

(2) 次に電子メールにて、氏名、郵便番号、住所を申込先までお送り下さい。

申込先：om@orienteering.com

ホームページで過去の記事を読むことができます。 <http://www.orienteering.com/magazine/>

オリエンテーリングマガジンプロジェクト 木村佳司

<<マナー向上についてのお願い>>

第18回大会である「事件」が起きてしまいました。風化させてはならない事件としてここで紹介させていただきます。当時のメールから。……「あってはならないこと」が起きてしまいました。表彰式も終わり、会場内の人もまばらになった頃、その駐在だけだとお巡りさんが体育館の玄関先に。「責任者出てこい」とのことで、大会実行委員長が対応しました。なんでも、民家の敷地内に「人目をばかのように」ゴミを捨てていった者がいるとのことで(民家から駐在所に連絡があったようです)、たまたま近所に居合わせた無関係な若者クンを連行してご登場とあいなったわけです。「いったいおたくはどんな指導をしているんだ」と散々お小言を頂戴してしまいました。ひたすら頭を下げ続けるしかありませんでした。関係のない若者クンにも申し訳なかったです。白い袋に入った「ゴミ」の中身は、穴のあいた汚れたシューズと靴下でした。怒りを通り越して情けなさでもう何も言えません。

誰が捨てたかは判りませんが、残念ながらJC大会に出走した250名のうちの誰かの仕業であることは間違いがありません。オリエンテーリング愛好者にこんな事をする人がいるなんて信じられません。今年の成人式では全国各地で普通の大人には信じられないようなことがいろいろと起きましたが、そんなモラルの崩壊がOL界にも広がっているのでしょうか？

オリエンテーリングは人様の土地をお借りして楽しませていただくスポーツです。地域との関係がどれほど重要なことか。地元で嫌われてしまっただけでは、2度とそこで大会を開けなくなるかも知れません。競技者1人1人がオリエンテーリング界を代表する顔である、という自覚を常に持つようお願いします。あなたの「粗相」はオリエンティア全体の評価につながるのです。

私達は、今回のトラブルを日本におけるオリエンテーリングの存続を否定されかねない重大な問題の氷山の一角が出て来た事件ととらえています。皆様の関心と行動を期待しています。

本トラブルを受けて、当クラブは従来の対策を更に強化しました。現在実施に移している主な対策は以下の通りです。当クラブ作成地図の販売に当たって、トレイン使用についての遵守事項を記載した誓約書にサインできる団体のみ販売する。当クラブ主催の大会の参加はマナーを遵守できるもののみとする。具体的にはマナーに関する誓約事項を設け、大会参加申込書の誓約事項欄に同意の印しを付けてもらった者のみ申込を受付ける。大会の初心者説明の際、マナー教育も併せて行う。初心者講習会においてマナー教育の徹底。トレイン毎に担当者を決め、地元との定期的なコンタクトの実施。

誓約事項について

オリエンテーリングは地域の方々の協力があって初めて成り立つ競技です。本大会で使用する場所は地元の皆様のご厚意で使わせていただいているという認識を持つ必要があります。しかし、近年参加者のマナーの低下により地域の方々にご迷惑をおかけするケースが散見されます。このまま放置すれば、この地域でのオリエンテーリングが出来なくなってしまいます。多摩OLとしても渉外活動は行っていますが、参加者一人一人が注意をすればトラブルの多くは未然に防ぐことが出来ます。皆様のご協力をお願いいたします。なお、本大会では下記の誓約事項に同意される方のみがエントリーできます。

【誓約事項】

- 森林を傷めるような行動はいたしません。
- 地元の方のご迷惑になるような行動はいたしません。
- 耕作地や民家の敷地等には一切入りません。
- ゴミや不要となった物は、必ず全て自宅まで持ち帰ります。
- 会場の指定された場所以外の水道で汚れた体、足、靴、ウエア等を洗いません。
- 会場周辺に路上駐車はいたしません。
- 万が一トラブルが発生した場合は、速やかに役員に報告します。
- 要項記載の注意事項に同意し、異議申し立てはいたしません。

【要項記載の注意事項】

- ・ 降雪、積雪、気象警報発令等、主催者が参加者の安全を十分確保出来ないと判断した場合、大会を中止する事があります。その場合でも参加費の払い戻しは行いません。
- ・ 参加者が自分自身、あるいは他人に与えた損害賠償について主催者は一切責任を負いません。
- ・ スポーツ傷害保険には主催者側でも加入しますが、各自で十分な備えをお願いします。当日申込みはスポーツ傷害保険の対象外になります。ご了承下さい。
- ・ 耕作地、民家の敷地等には絶対立ち入らないで下さい。会場、トレイン内は火気厳禁です。
- ・ 申込書の所属欄が空白の場合、プログラム・成績表においては所属として住所の都道府県名を記載します。実在しない所属名の場合も同様とします。
- ・ 申込書に記載された個人情報は、本大会運営及び多摩OL主催行事のご案内に限り使用します。
- ・ 大会中の映像・写真・記事・記録などのインターネットなどへの掲載権は主催者側に帰属するものとします。(氏名・所属などを掲載した大会プログラム・成績表はホームページに掲載します。)

私は上記誓約事項に同意の上、大会を申し込みます。

<<大会役員>>

★何かございましたら役員までお声をおかけ下さい。クラブ員一同、皆様のご来場をお待ちしています。

大会会長=小野 賢二

実行委員長=前田 裕太

(多摩オリエンテーリングクラブ会長)

競技責任者=藤平 正敏

コースプランナー=宇野 夏樹

会計=五十川 渡

本部=平 雅夫

申込受付=小野 賢二

初心者説明=宇野 明子

スタート1=高橋 厚

スタート2=多田 宗弘

フィニッシュ=今井 直樹

計算センター=菅原 琢

パトロール・誘導・輸送・給水=鈴木 孝司

会場=平 雅夫

キッズ0=児玉 拓

救急救命=小澤 拓美



noname日本代理店は第26回ジュニアチャンピオン大会と希望に満ち溢れたジュニア選手を応援します。

好みのデザインを実現できる！(※1)

オリエンテーリングからトレイルランニングやシティランニングにも適した
様々なラインナップを取り揃えています。詳しくは下記URLまで。

<http://homepage2.nifty.com/controls/o-support/noname/index.html>

e-mail: noname_japan@yahoo.co.jp

(※1) 20着以上からのご注文を承ります

「BCAAが入っているか」より、
「BCAAがどれだけ入っているか」が大事です。



BCAAが、注目されています。筋肉のエネルギー源になり、その材料としても欠かせない必須アミノ酸、「BCAA」。あなたの「動く」や「動いた後」を変えてくれるこの栄養素も、今では手軽に摂れるようになりました。けれども、BCAAが入っている飲料ならどれも同じ、ではありません。

『アミノバリュー』は2000mgを基本に、からだが必要とするBCAAを十分な量含んだラインナップ。ちょっとからだを動かす人から、トップアスリートまで、運動を続けられる喜びをフルサポートします。

アミノバリュー BCAA 2000mg / 4000mg



アミノバリュー シングル BCAA2000mg

アミノバリュー サポートドリンク (飲料) BCAA2000mg